

## 第V章 自由回答





最後に、埼玉県の男女共同参画の推進に関する施策や男女共同参画社会についてご意見やご要望等がございましたら、ご自由にお書きください。

県の男女共同参画の推進に関する施策や男女共同参画社会についての意見や要望に対して、女性165人、男性160人、その他3人、性別無回答6人、合計334人から、345件の回答が寄せられた。

ここでは、意見や要望を内容ごとに分類し、その一部を掲載する。

なお、一人の回答が複数の内容にわたる場合には、原文の内容の趣旨が損なわないよう回答を分け、それぞれを1件として分類している。また、掲載については、なるべく多くの方の意見や要望を掲載するため、回答の文中から一部抜粋した場合もある。

### 【男女共同参画について】

- ◎男女共同参画という言葉自体、学校で聞いて以来でした。それは昔より男女の差別がなくなるように努力してくれた先人たちのお陰なのでしょう。まだ差別が色濃く残る部分もあると思います。特に子育てに関しては、理解が深まることを祈っています。また、興味があるのは夫婦別姓です。私としては関係ないですが、苗字はアイデンティティだと思いますので、それが否定されることがなくなればいいと思います。何より女が男に合わせるというのが納得いきません。今は別に家制度を重んじるわけでもないのにと 생각합니다。国の法律ですから、いきなり変更を求めるわけではありませんがどうかそういう声があると理解しててください。男女差別なんて日本史でしか聞いたことないよ、と言われることを心から楽しみにしております。 (女性/10歳代)
- ◎男女の有り様が、変わろうとしている時代、いろいろな弊害が複雑に絡み合っ、一つの特効薬はなし、時間をかけ地道にゆっくり、確実に変えるしかない、頑張ってください。 (男性/60歳代)
- ◎すべてにおいて強制されるものではなく、個々の能力や適性に応じた選択が出来ることが望ましいと思います。 (女性/40歳代)
- ◎女性の立場のみを確立しようとし過ぎと感ずるところがあり、逆に男性が不利になる場合もあると感ずるため、バランスよく推進して欲しいです。 (男性/20歳代)
- ◎女性だけ優先されることも違和感があります。男女ともに、個人がそれぞれの価値観で、自由に自分の人生設計ができる社会になると良いと思います。 (女性/30歳代)
- ◎自分達より上の世代が世の中心から引退しないかぎり男女共同は進まないと思います。若い世代は男女共同の意識がかなり強いと思いますので、もう少しの辛抱かと、下の世代に期待しています。 (女性/40歳代)
- ◎私達の若い頃と異なり、今の女性は発言力、行動力に恵まれ、幸せだと思います。男性には男性の女性には女性のそれぞれ持ち場があると思います。お互いの持ち場を尊重し合う事を忘れない事が大切だと思う。 (女性/70歳以上)

## 第V章 自由回答

- ◎男性の役割、女性の役割、はどうしてもあると思います。それがどのように果たしていけるのかをもう少し見直して質問に加えて下さい。将来的にどうしていきたいのか重要になってくると思います。それと、男性と女性が結びつく機会はどのようにしていくのか、又、日本の将来の子孫達へ男女の役割をあいまいにしていくのか、将来的にどうしていくのかの質問がないのが残念でした。  
(男性／40歳代)
- ◎男性と女性に限った事ではないが、男女共同参画社会を考えると時には個人の尊重が不可欠だと思う。また、機会の平等は認められても結果の平等は認められるべきではない。男女共同参画社会を推進されるのであれば、多様性の尊重と柔軟に意見を取り入れることが重要ではないかと思う。  
(男性／10歳代)
- ◎男女共同参画社会基本法が施行されてから大分変わってきたように思うが、まだ十分ではないと感じる。自分の身近な社会、家庭生活でも感じるが多かった。反省。  
(男性／60歳代)
- ◎男女共同参画を推進するためには、制度や、窓口の充実も必要ですが、もっと、物価に対する給料が見合った形でもらえるようになれば、男女を問わず収入が良くなる方が生活は満たされるのではないかと思います。また、就業時間は短い方が良く、そのような社会が実現すれば良いと思います。また、男女では、体力的な問題と、体格の違いがあり、仕事をすべて共同でできるとは考えていません。そこは共存共栄でできると良いと思います。  
(男性／50歳代)
- ◎私自身はあまり男女差のない職場に勤務してました。男女がすべて平等であるというより、個々を尊重し合うことが大切ではないかと思います。時に男であることの大切さ、女であることの大切さがあり、それらを生かして、お互いを理解できればと思います。  
(女性／50歳代)
- ◎私は看護師ですが、まだまだ男性が上位（病院内でいえば）のような気がします。職場は女性が多いのでそうは思いませんが。  
(女性／50歳代)
- ◎私は70歳を超えた男性ですが、時代の流れによって私の若い時代からは比較にならないほど男女間の関係について国や地方公共団体は様々な対策を講じ男女共同参画社会は非常に充実してきたと認識しています。関係部署の皆さんには更なるご尽力をいただき明るく住みよい社会づくりに貢献していただけるように願って止みません。  
(男性／70歳以上)
- ◎私は18才で社会に出て、企業に入り、まだ、その頃は、女性は、事務の仕事しかなく、結婚したら、会社は辞めるものだと言う、固定観念がありました。今の時代は、昔と比べたら、ものすごく、女性は優遇されているとは思いますが。今の男性は、昔とはまるで違うと思います。家事も子育ても手伝ってくれていると聞きます。日本人の男尊女卑も徐々に、時代と共になくなってくるのかなと思います。  
(女性／50歳代)
- ◎私の職場の上司はほぼ女性の方ですが、皆独身です。そのためか就業時間外の業務がとっても多いです。その様子を見てみると「ここでは家庭のある人だと役職は務まらないのかな」と思ったり「家庭があると働きづらい職場」に思えてしまいます。そうならないためにも、家庭があっても働きやすい、働きたいと思える職場づくり、環境づくりの大切さを感じています。近頃言われている働き方改革が、男女共同参画社会の実現に繋がるものと思いたいです。  
(女性／30歳代)

- ◎私の仕事は力仕事が多く、男性に力仕事を任せることが多い。大変なのに男女平等だからと給料が一緒なのはどうかと思う。それなら女性も力仕事をすればいいし。できないならそれなりの給料アップをしてあげるのが平等だと思う。全く同じにできないのに給料だけ平等とかおかしい話だと思う。出来ないことと出来ることを補い合っこそ、平等の意味も出てくると思う。ポジティブアクションも同じくらい出来る女性枠なら賛成ですが、女性だからという理由で枠を作るのならおかしいと思う。出来る女性を育てていく教育やシステムも必要なかと思う。女性だから優先と言っている時点でもうすでに平等でない。  
(女性／40歳代)
- ◎私の家庭もそうだし、今交際している人の家庭もそうであるように、亭主関白が当たり前の考えの人がいまだにいる。私は生まれた時から父親は絶対的存在だったので、今の交際相手の家庭がおかしいとは思わないが、こうやって続くことによってどんなに法律で決めても亭主関白の思考が消えることはないと思う。  
(女性／20歳代)
- ◎今回男女共同参画に関する意識・実態調査に関わり改めて健全な社会の必要性を実感致しました。  
(女性／70歳以上)
- ◎高齢化社会における自治活動に限界がある。小規模な自治会や高齢化の進んだ自治会の機能を活性化させるには、女性の参画・活躍が望まれる。  
(男性／60歳代)
- ◎欧米のように日本も男女平等の社会が進んでいくことを望みます。貴重なアンケートに参加できてありがとうございます。  
(女性／60歳代)
- ◎一律に共同参画も良いが、男性は男性として、女性は女性として、そもそもの個体差があることを前提に考えてもらいたい。  
(男性／40歳代)
- ◎意欲や能力のある個人に差別は存在しないのだから数（管理職）等の外形にこだわるのではなく、意欲ある個人について男女の差別なく支援することが大事だと思う。  
(男性／70歳以上)
- ◎日本の風潮として、女性は慎ましく、常に夫を支えるというのが良しとされる傾向がいまだに残っている。歴代の総理大臣も男性であり、女性は目立たない方が美德であるという子供の頃から植え付けられているのではないか。実際、何年か前に私も自治会の役員になったことがあるが、抽選で私以外の女性が選ばれたのですが、どうしてもと固辞し、私が自治会長に。私の考えとして、女性は重そうな荷物を見て持てそうでも持てないといい、男性は持てそうでない重い荷物も持てるといふ日本の風潮が残っているのではないかと思う。  
(男性／60歳代)
- ◎これを機に、「With You さいたま」の役割や、男女共同参画社会について学び住み心地の良い埼玉県に、協力していけたらと思っております。  
(女性／60歳代)

### 【子育て・介護について】

- ◎保育園の待機児童を減らすことが最優先です。出産後に女性が働きたくても、子どもを預ける場所がなければ働きません。また、交通の便が悪い場所に保育園があっても預けてから仕事に間に合わないため、比較的駅近くの場所などに保育園の誘致、新設などがあれば待機児童の解消に大きく効果があると思われます。  
(男性／30歳代)
- ◎女性が出産・子育てで社会から不利益を受けない社会になることを願っています。  
(女性／30歳代)
- ◎女性が結婚して子育てをする時期（例えば0才～8才くらいまで）は、育児のために1日の仕事を短縮できる時間帯で働けると良いと思う。保育園又は幼稚園、小学1年生くらいまでの期間の仕事の短縮時間があると良いと思う。同時に医療職の夜勤は特に必要性が高いと思います。せめて夜勤は子供が2年生終了くらいまではしなくて良いといった方向性が必要かと思われる。  
(女性／70歳以上)
- ◎子育てと仕事の両立はパートナーの協力や理解だけでは成り立ちません。協力的なパートナーでも子どもが小さい時は母親の負担はかなり大きいです。育児後のカムバック制度の充実など制度を整えればお母さん達の社会復帰もよりスムーズになると思っています。(女性／30歳代)
- ◎パートタイマー年間103万の壁、130万の壁はとても大変です。女性進出を…となるにしても、子育ての環境や、介護等もっと充実してくれなければ無理だと思います。それには男性社会が主である以上変わらないです。  
(女性／40歳代)
- ◎子育てに悩む母親たちが駆け込める窓口を開設して下さい。もし、既にあるならば、分かりやすく示していただけるよう、お願いします。  
(女性／30歳代)
- ◎平等と言っても子供のいる女性が働くには保育園や学童が長時間受け入れ可能になったとしても子供が行きたくないと言われたら預けられない家庭も有ります。ベビーシッターも高額ですし本当に安心して預けられるシッターさんなのかと思うとやはり母親が見るしかない家庭もあります。(共働きが必要な家庭でも) そのような家庭のサポート、支援を手厚くしていただきたいと思います。  
(男性／50歳代)

### 【意識改革・啓発について】

- ◎男女平等は男性の意識改革が必須だと思います。  
(女性／60歳代)
- ◎男女共同参画の言葉は、市の広報でたまに目にするが、具体的にどんな活動をしてるのかよく分からない。女性の地位向上は大切だと思うので、もっと親しみやすいネーミングにしたらどうか？  
(女性／60歳代)
- ◎男女共同参画の概念が無い場合、教育現場、職場でどのような問題が生じるのか、学校教育の場で啓蒙して欲しい。  
(男性／60歳代)

- ◎男女で差別があると思う人がいる世の中を、少しずつでも変えられたらいいなと思う事があります。埼玉県の男女共同参画の推進について、もっと発信してもらいたいなと思いました。私も、これを機に調べてみようと思います。(女性/10歳代)
- ◎制度を作るだけでなく、作った後の周知活動(広報活動だけでなく、官公庁等が率先して制度を活用し、活用後の状況をお知らせすること、大人への周知だけでなく、子供にも小中学校等で生徒に伝える等)が重要になるので、そのあたりも充実するようにすると、制度が看板倒れにならなくなり、運用が比較的スムーズに進むと考えます。(男性/40歳代)
- ◎職場よりも家庭で能力が発揮できる男性がいることを理解して欲しい。(男性/50歳代)
- ◎十分に機能するためや効果をあげるには大変だと思いますが、地道な広報活動が重要だと思います。男性の昔からの考え方を換えさせる事が重要。例えば配偶者を呼ぶときに、「お前」「おい」「こいつ」「家内」など、昔の男性優位の習慣の言葉は改めるべき。(男性/70歳以上)
- ◎国、地方公共団体の法律や条例が制定・改正されても、市民一人一人の意識が変わらなければ大きな変革は期待できないと思います。行政は規則の改正等を市民に確実に伝える制度作りを、我々市民は情報をしっかり入手して考える姿勢を持つことが重要だと思います。(男性/20歳代)
- ◎インターネットを利用した情報提供やSNSでの交流が必要と感じます。(男性/50歳代)
- ◎「With You さいたま」の存在も知りませんでした。HP(バナー広告など)や新聞の埼玉県版に広告をのせるなど、一層のPRをお願いします。(男性/50歳代)

## 【社会制度について】

- ◎法律を整備するとともに、小学生中学生からの教育が重要だと思います。さらに高齢男性の意識を変える必要があり、積極的に講座などに参加する機会を増やして欲しいです。(女性/50歳代)
- ◎男女共同参画の推進は大賛成です。幼児からの教育で平等を推進して欲しい。男女共に教育を重視して勉強だけでない人間力と学力、心優しい教育を、お願いしたい。(女性/70歳以上)
- ◎男女共同参画というと女性のための施策が多いように感じる。根本を解決するには男性が育児休業や介護休暇を取得しやすくし、職場復帰しても不利にならない、あるいはそれが可能な社会全体の仕事の在り方、社会制度を再考する必要があると思います。(男性/70歳以上)
- ◎若い世代に男女平等や共同参画の考えは根付きつつあると思う。これからの世代の教育と、それを受け入れる受け皿(社会)を作ることが重要なのではないかと考える。(女性/30歳代)
- ◎結婚していなくても女性ひとりで、安心して暮らしていける社会になって欲しい。(女性/30歳代)

## 第V章 自由回答

- ◎各々の得意分野によって仕事や役割を選べるようになってよと思う。この性別の人が少ないから・いなかったから、とって性別だけで新たに採用するのではなくその人の適正にあったなら性別を問わず採用する流れになって欲しい。  
(女性/30歳代)
- ◎このコロナ禍では難しいが、人のつながり、地域のつながりが出来るよう、地域が活気づいたものになって欲しい。それぞれの自治体が動くことにより人々が、家族が、町が、横のつながりが出来て安心、安全な社会になると思う。  
(女性/70歳以上)
- ◎介護や育児で退職しても再就職しやすい社会に。また、ダブルケア家庭にも家庭崩壊しないような支援を。  
(女性/40歳代)

### 【行政施策への要望について】

- ◎不勉強と意識にあまりなかったことなので深い知識はないが、男女平等であることは当たり前で生活している。共同参画については相当進んでいるものと思われる。今後も行政が推進していくことは重要であると思う。  
(男性/70歳以上)
- ◎男女問わず困っている人が安心して相談できる窓口、支援の充実を望みます。  
(女性/40歳代)
- ◎男女差別はあると思います。女性からもっとたくさんの情報を吸収して世の中のたくさんの人がわかるように提供してください。もっと女性にとってより良い世の中になって欲しいです。  
(女性/30歳代)
- ◎男女共同参画社会の実現について、県や市区町村を挙げて進めて欲しいと思います。  
(男性/50歳代)
- ◎少子高齢化が進む中、社会の活力を維持するために、制度改革により、女性の働きやすい環境づくりを国、県の重点施策として積極的に進めるべきだと思います。  
(男性/70歳以上)
- ◎女性の(医学部等の)進学や就職、労働における一切の差別がすぐにでも無くなるよう、制度を作るだけでなく、厳格な監視・指導をお願いしたい。  
(男性/50歳代)
- ◎女性に対する就業支援の充実を願いたい。  
(性別無回答/年齢無回答)
- ◎女性が働きやすい県にさせていただき、実態調査を生かして様々な公共施設を充実していただければと思います。特に弱者に対して駆け込み寺があればうれしいです。  
(女性/40歳代)
- ◎私は、主人の給料が多く、平和に専業主婦でいられましたが、これからの人たちは、給料が少なく、大変だと思う。老人が増え、子供が減る今、女性が働くことに、支援をすることが大切であると思う。  
(女性/50歳代)

- ◎私が結婚した頃は、仕事は辞めて家庭に入るのが当然でしたが、今は結婚しても子供が生まれても仕事を続けられる制度が確立してきました。後は市立の保育園をもっと増やし、生活保護やひとり親家庭を優先しなくても入れるようになればと思います。(女性/50歳代)
- ◎市民との接点の多い地方行政(市町村)各地域の窓口、女性の雇用を増やすこと、きめ細かいフォロー、アピールが必要かと。(男性/70歳以上)
- ◎埼玉県男女共同参画の推進施策や男女共同参画社会についてのPRをテレ玉のテレビで放送したら良いと思います。(男性/70歳以上)
- ◎県民に対しての積極的な情報発信が重要と考えます。まずは、県の(各市町村の)取組を率先して行い、範となることが大切ではないか?と考えます。(男性/40歳代)
- ◎県の施設や講演会等は常に、さいたま市を中心に設置されたり、実施される事が多い。集客を考えれば仕方ないことかもしれませんが、県内の人が集いやすく、参加しやすいように県内各地での実施を希望します。(男性/70歳以上)
- ◎意識の変容を求めても効果はないことをこの40年間の活動で感じています。法律によるクオータ制度を取り入れることが男女平等をかなえる唯一の方法かと思っています。(女性/60歳代)
- ◎以前に住んでいた市では、男女共同参画では、イベントをやっている料理男子やイクメンなどの募集をしていたので楽しかった。県でもやってみたらどうかと思った。(女性/40歳代)
- ◎もっと積極的に男女共同参画について広報活動をして、県民に意識付けをした方が良いと思う。多分、普段の生活の中では私を含め、皆さんの意識の中に無いのではと思います。(男性/70歳以上)
- ◎埼玉県の男女共同参画推進に関する施策、施設等の情報開示が不十分であると思う。講演会、セミナー等についてもPR活動が不十分だと思う。(男性/60歳代)
- ◎PTA活動や自治会の活動の負担の大きさを実感しています。昔よりも教育費が掛かり、給与もなかなか上がらない現状で共働きも増えているのに、古い風習を変えずに続けるのは無理があると思う。高齢者は言っても聞かないので、県が主体となり制度を変えて欲しいです。(女性/40歳代)
- ◎「平等とは何か」をいつも問いかけながら、施策を考えていただきたいです。男だ女だと言う前に人間として、やりたいことを、やりたい時にいつでも実現できる社会をお願いします。(女性/50歳代)

